



# 東中学校だより

令和4年3月15日 第14号

文責 校長 下村 治

学校教育目標 ○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○身体をきたえる生徒

## 小川町立東中学校 第54回卒業式 式辞

学校の玄関前の梅の木も、その花をほころばせ、穏やかな春の訪れを感じさせる季節となりました。この春のよき日に、公私ともにご多用のところ、小川町教育委員会教育長 小林和夫様、教育長職務代理者 細井達男様 教育委員 田中 奈津子様をはじめとしたご来賓の皆様方、並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、東中学校第54回卒業式を挙げていきますこと、心から御礼申し上げます。

さて、晴れの卒業の日を迎えた113名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。先ほど皆さん一人一人に卒業証書を手渡しました。これは、千三百年の歴史ある小川和紙を職人さんの手によって一枚一枚漉いてもらったものです。この卒業証書を胸に、東中学校の卒業生という誇りを持って新しい世界に旅立ってほしいと思います。

皆さんが期待に胸を膨らませ入学した3年前、元号が平成から令和へと変わりました。その年はラグビーワールドカップも日本で開催され、当時の東中の3年生も観戦にいきました。次の年にはオリンピック開催も予定され、何か社会全体が新しい世界に期待が膨らむ、そんな雰囲気がありました。

そんな中で起こったのが新型コロナウイルス感染症まん延による学校休校でした。全国一斉休校は、今までに誰も経験したことのない、学校教育におけるまさに大事件でした。

3か月の休校期間、皆さんはどんなこと思っていたでしょうか。感染症の不安だけでなく「勉強ができない」「友達に会えない」「部活ができない」など、さまざまな不安やストレスが積み重なっていったことと思います。学校再開後も、学習活動にも行事にも、部活にも様々な制限が加えられ、空しさや、やるせなさを感じたこともあったと思います。

私が皆さんと出会ったのは本年度4月です。その時の、皆さんは、そんな不安な時期を過ごしてきたという雰囲気を微塵も感じさせませんでした。明るく前向きであり、何事にも一生懸命でした。

さまざまな制限下で行われた体育祭でも、3年生の皆さんが、中心となって活躍し、活気あふれるものとなりました。また2年ぶりに行われた合唱祭でも、大きな感動を湧き起こしてくれました。

行事だけでなく、日々の生活の中でも、当たり前前をしっかりと行う姿は、東中の素晴らしさを体現するものです。私は目指す学校像として「誰もが誇れる学校」と掲げましたが、私にとって誇れるものは、紛れもなく3年生の皆さんそのものです。

今日を最後に、東中を巣立っていく皆さんに二つお願いがあります。

一つ目は学校教育目標にもある「夢と希望に挑戦する」ことです。これは皆さん自身の明るい未来を築く原動力です。

NHK大河ドラマ「青天を衝け」で話題となった埼玉県出身の偉人 渋沢栄一。この人は近代日本を支える様々な新しい事業を起こしました。この渋沢栄一の言葉「夢七訓」の中にも「幸福を求むる者は夢なかるべからず」とあります。夢がなくては理想も、実行も、その成果も、そして幸福もないという教えです。

しかし、夢や希望は必ずしもその通りに叶うとは限りません。大事なことは夢や希望に挑戦し続けることです。そこから必ず何かを得ることができるとです。

二つ目は「選んだ道が最善の道」という考えを持ってほしいことです。人が生きていくことは選択の連続です。その一つ一つを皆さんは選んで進まなくてはなりません。自分で選んだ道を信じて進んでほしいのです。たとえ不本意で選んだとしてもです。「あの時、別の道を選んでいれば」とか「あの時、こうしていれば」と過去ばかり見ているのは、決して良い人生は望めません。常に前を見て進めばその先には必ず希望が見えてきます。

皆さんが、これからの新しい世界で、大いに活躍することを心から期待しています。

保護者の皆様、中学校を卒業するお子様の姿に感無量のことと存じます。誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また3年間本校の教育活動に多大なるご支援とご協力を頂きましてありがとうございます。これからも母校として、そして地域の学校としての東中学校の発展のためお力添えいただきますようお願いいたします。

結びに、卒業生の皆さんの明るい未来と、本日ご臨席賜りました皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、式辞といたします。

令和4年3月15日 小川町立東中学校長 下村 治



## 令和3年度 卒業生進路状況

3月14日現在の進路状況となります。なお、進学者が2名以下の場合は「\*」で表示してあります。

【県立】				【私立】			
学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
小川高校(含む定時)	27	伊奈学園総合	*	東京農大第三高校	4	日本航空高校	*
松山高校	10	越生高校	*	星野高校	3	本庄第一高校	*
松山女子高校	6	川越高校	*	山村学園高校	3	山村国際高校	*
寄居城北高校	6	川越女子高校	*	S高校	*	大川学園高校	*
坂戸西高校	5	川越南高校	*	川越東高校	*	KTC おおぞら高等学院	*
滑川総合高校	5	熊谷工業高校	*	埼玉栄高校	*		
坂戸高校	5	熊谷農業高校	*	狭山ヶ丘高校	*		
熊谷女子高校	4	鳩山高校	*	成徳大学深谷高校	*		
熊谷高校	3	ふじみ野高校	*	早大本庄高等学院	*		
川越工業高校	3			清和学園高校	*		

## 3年生 心を込めた奉仕活動

3月3日には、3年生が卒業前の奉仕活動として校舎の清掃活動に取り組みました。3年間お世話になった校舎に対し、感謝の気持ちを込めて美しく磨き上げてくれました。これも東中の良き伝統として引き継がれていってほしいと思います。



## 3年生から2年生への進路学習「教えて 先輩！」

3月10日には3年生が、2年生に対して進路について語る授業を実施しました。2年生1組～3組の各教室で、受験を終えた3年生が、進路決定までの道のりや、受験勉強の進め方、また授業の受け方まで、自分の経験をもとに語ってくれました。2年生もメモを取ったり質問したりと、熱心に先輩の話を聞いていました。経験を語る3年生にも、話を聞く2年生にも大変有意義な学びの場となりました。



## 生徒表彰（3年生）

※3年間で優れた実績のあった生徒が表彰を受けるものです

- ◎埼玉県児童生徒表彰（善行） 柳瀬鎧璃
- ◎埼玉県体育優良児童生徒表彰 青木大知 柳瀬ひなの
- ◎埼玉県産業教育振興会優良生徒表彰 西澤純菜

## 生徒の活躍

- 埼玉県児童生徒美術展  
【特選】3年 上あすか 清水美優姫
- 郷土緑化運動ポスター原画コンクール  
【準特選】3年 関根結々